

整理番号	HT26169	分野	医歯薬学	(キーワード)行動薬理学、創薬
------	---------	----	------	-----------------

## 名城大学

### 【みてみよう薬のききめ 探してみよう新しい効果 ～体験しよう 行動薬理学の世界～】

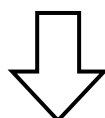
先生(代表者)	間宮隆吉(まみやたかよし) 薬学部・助教			
自己紹介	1972年ねずみ年生まれ。岐阜県立関高校出身。小学生の頃、お腹が痛くなった時に薬を飲み、“なぜ治るんだろう?”と感じて以来、薬を意識するようになりました。そののち20数年、ねずみの力を借りながら、薬の開発研究に取り組んでいます。			
開催日時・ 主な募集対象	平成26年7月26日(土)	(対象)	高校生	(人数) 40名
集合場所・時間	名城大学八事キャンパス薬学部		(集合時間)	9:00
開催会場 (集合場所)	名城大学八事キャンパス薬学部 6号館1階66教室 住所:〒468-8503 名古屋市天白区八事山150 アクセスマップ: <a href="http://www.meijo-u.ac.jp/guide/access.html">http://www.meijo-u.ac.jp/guide/access.html</a>			
内 容				
<p>あなたや、家族が飲んでいるくすり。 痛み止め、血圧を下げるくすり、認知症のくすり。。</p> <p> どうやってできたのだろう? 新薬開発に欠かせない基礎研究。マウスを使った行動薬理学的手法を紹介しながら、その見極め方を伝授します。。</p> <p></p>				
スケジュール			持 ち 物	
9:00- 9:30 受付			筆記用具	
9:30- 9:45 開講式(挨拶、オリエンテーション)				
10:00-10:50 講義(科研費の説明、「医薬品の開発～身近なくすりの薬理学的研究～」および実験の説明(講師:間宮隆吉))			特 記 事 項	
11:00-12:00 投与(皮下投与、腹腔内投与)の練習				
12:00-13:00 昼食、休憩				
13:00-14:20 マウスを用いた実験1(抗高血圧薬)				
14:20-14:50 休憩				
14:50-16:10 マウスを用いた実験2 (社会性行動および認知機能などを観察)				
16:10-16:30 まとめ、修了証授与式、アンケート記入				
16:30 解散			本企画ではハツカネズミを使用します。動物アレルギーのある方は参加できません。白衣および昼食は本学で用意します。	

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	名城大学薬学教育開発センター・武田直仁
住所：	〒468-8503 名古屋市天白区八事山 150 番地
TEL 番号：	052-839-2709
FAX 番号：	
E-mail：	ykyo@ccmails.meijo-u.ac.jp
申込締切日：	平成26年7月16日(水)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
間宮隆吉	平成 22 - 23 年度	若手研究 (B)	22790233	慢性的に不安や恐怖感情に曝された時に起こる性機能障害
間宮隆吉	平成 24 - 26 年度	基盤研究 (C)	24590304	自己回復機能向上による新たな精神疾患治療法の確立



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。